発行:サクマホーム　発行日:平成25年1月25日

「ありがとう！」と言われる
みんなが幸せな家づくりを
お届けする

サンキュー 39通信

はじめて39通信をお読みになる方へ

このお手紙は、サクマホームの見学会や勉強会にご参加いただいた方や、サクマホームと家づくりをしたお客様、ご縁のある方、皆さまにお送りしているお手紙です。
手紙の内容は、その時の話題や家づくりに関すること、生活に役立つことなどをお伝えしています。
よろしければ、お時間の空いている時に目を通していただければ幸いです。

サクマホームニュース

★ 工務店の設計アドバイザーの自宅ってどんなお家？
2月23・24日　『愛奏の家』今村邸構造見学会を開催します。

”地域型住宅ブランド化事業”に採択された『愛奏の家』仕様で現在建築中の今村邸。
3人家族のあったかいお家の構造見学会を開催します。詳しくは2ページで！

★ペレットストーブ体験会・ご相談会開催中！

雪の日だってお部屋はぽかぽか。冬期はいつでも見学できます。お気軽にどうぞ！

すすむの（あえて表紙で）ひとりごと

『褒める』ということ

日本人は、なかなか人を褒めることをしません。
または、苦手です。
面と向かって言うのが恥ずかしいから？
わざとらしい感じがして嫌だから？
どう褒めたらいいかわからないから？…色々です。
そして、人から褒められないので、褒められることにも慣れていません。（かくいう私も例に漏れず、です）
あなたはどうでしょうか？

昨年、自然科学研究機構生理学研究所の研究チームが実験を行い、『褒めることで人が成長すること』を科学的に証明しました。
学生に、キーボードのキーを決まった順番にできるだけ速くたたく運動を覚えてもらい、その運動直後に
①自分が褒められる　②他人が褒められるのを見る
③自分の成績をグラフだけで見る――の3グループに分けます。
そして翌日、覚えた順番通りにキーボードを何回たたけるかを実験すると、運動直後に自分が褒められたグループは、前日の練習から成績が20%伸びた一方、他の2グループは、13～14%の伸びにとどまったというのです。
「よく頑張ったね～」の一言で、何も言われなかった人より成績が5%以上上がった、ということになります。
たかが、5%思うことなかれ。
これが、長く継続的に教育に活かされたとしたらどうでしょうか？

嬉しいことがあると、脳内で記憶の定着に重要なドーパミンが分泌されることがわかっています。
褒められて嬉しいと思うこと、そしてそれが次の頑張りにつながることは、『いきもの』として当然の仕組みだったんですね。

この前、ある書類を記入していて、「会社の代表者になってからどのくらい経ちますか？」という質問がありました。
確認してみれば、なんと、20年もの期間を私は代表者として過ごしたことになっているのです。ビックリです。
そしてふと思い返してみると、この20年間、褒めたり褒められたりすることって、あまりなかったかもしれません。
でも、それと同時に、最近になって、社員がお客様からよく褒められていることにも気づきました。
まるで、私が社員を上手く褒められないことを知っているかのようです。
私より、お客様の方が、社員にもっと成長して、「良い会社になってね！」と促してくれているのかもしれません。
こんなに素晴らしい社員とお客様に恵まれ、数々の試練を乗り越え、20年間継続して経営ができているのに、そのことを「気恥ずかしいから」とか、「わざとらしい感じがするから」とか、「どうすればいいかわからないから」なんて理由で素直に認めて来なかったなんて…。
私はなんて欲張りだったんでしょう。

人を褒めるためには、まず自分の良いところ（存在意義）認めなければいけません。
そして、人を褒めることのできない人間が、人から褒められるわけもないのです。
『人を褒めること』は、その人だけでなく、自分自身の成長を促すことにも繋がります。
自分のため、そしてまわりの『みんな』のため、褒めて褒められる関係をつくっていきたいものです

佐久間将

見てきて！現場レポ

●工務店の設計アドバイザーの自宅、公開します。

こんにちは。設計アドバイザーの今村です。
現在建築中のマイホームがひとつの区切りを迎えましたので、2月23・24日に、構造見学会を開催します。
昨年、何度か誌面でご案内したり、発表会も行ったりしていたので、名前を目にした方もいらっしゃると思います。
我が家は、『愛奏（あいそう）の家』仕様でつくっています。
愛奏の家とは、国土交通省の『地域型住宅ブランド化事業』に採択された、新潟生まれ・新潟育ちの自由設計の長期優良住宅です。
新潟の工務店や設計事務所が集まり、新潟の山の木を使って、新潟の気候風土にぴったりの、居心地のいい長持ちする住まいをつくり、地元地域の活性化を促すことを目的にしています。

昨年末、雪の降る前に、地鎮祭を行いました。
いつもは見守る側だった地鎮祭。
自分で鍬入れをするのは、勿論初めて…ちょっと緊張です。

大工の棟梁は、兄の元です。一昨年はもう一人の兄・哲の家、そして今年は末っ子の私の家。ワガママ言いたい放題！（言いませんけどね）

『愛奏の家』であるためには、

①新潟県産材（越後杉）を使うこと
②地元地域の職人が協力し合い、相互に検査や管理を行うこと
③耐震性・断熱性・維持管理のしやすさなどの面から、基本性能を長期優良住宅仕様とすること

などの条件が求められます。
新潟の山の木材を使えば、高い輸送費や人件費を払って、県外からわざわざ高い建材を仕入れなくてもすみます。
新潟で生きてきた職人が連携すれば、全国展開のハウスメーカーよりも、新潟の気候風土にぴったりの住まいをつくって管理し続けていくことができます。
これらは、無駄をなくして建設コストを下げると同時に、地元で経済活動を循環させることにもつながります。

家庭を持ち、一児の父となり、これからもこの先も、この地域で住宅に携わる人間として生きていくなら、家族が幸せに暮らせることはもちろん、お世話になってきたたくさんの人に恩返しをできるような家に住みたい——その想いを形にしたくて、試行錯誤してきました。
越後杉ってどういうものなの？長期優良住宅の構造ってどうなっているの？新潟にぴったりの家づくりって？
……など、興味のある方は、2月の構造見学会にぜひ足をお運び下さい。

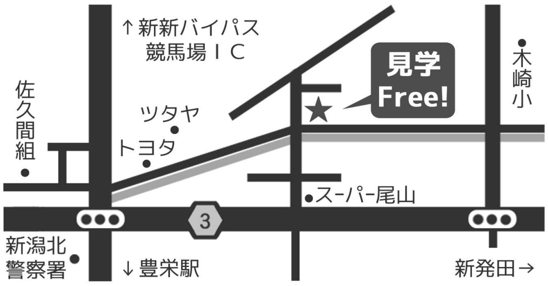
愛奏の家 今しか見れない構造見学会

柱や梁・床などの骨組みを、直接見て・触れて・体感できる見学会です。
『家』の、そして『家づくり』の一番大切な部分をすべて公開します。

● **開催日**：2月23日（土）・24日（日） 10：00～17：00
● **同時開催**：幸せの住まいづくり勉強会【出張版】
第1講座『失敗しない資金計画の秘訣』を構造見学会場で行います。
①10：00～ ②13：00～ ③15：00～ の1日3回です。

勉強会に参加をご希望の方は、前日までにお電話などでお申込下さい

●**会場**：新潟市北区木崎1133－9
道がわからなくなってしまったらお気軽にお電話下さい。



スタッフ紹介＆近況

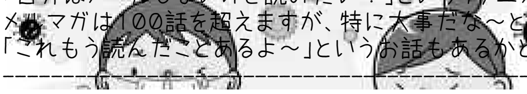
●氏田　紀行　（うじた　のりゆき）

- **職種**：建築設計・管理
- **出身**：新潟市西区
- **資格免許**：二級建築士
  インテリアプランナー
- **長所**：大らかなところ
- **趣味**：ゲームセンターめぐり
- **好きな食べ物**：煮込みうどん
  甘いもの
- **自慢**：イライラすることがない
- **将来の夢**：
  自分に自信を持てるようになりたい
- **得意な仕事**：細かい仕事
- **仕事への思い**
  お客様にいつでも喜んでもらえるような仕事ができるよう、自身をもっと成長させたい
- **ハマってます**
  『今日のくだもの バレンシアオレンジゼリー』です。友人がまとめ買いしたものをくれたんですが、美味しくて食後に2個も食べてしまいました…。

バレンシアオレンジ
今日のくだもの
季節限定

- **最近の出来事**
  現場管理をさせていただいた北区新元島S様邸の新築工事が、古いお家の解体も終わり、ひと段落しました。駐車スペースなどの外構工事は、春、雪がとけてから再開予定です。そのころには、豊栄駅近くで別の現場も動き出します。
  新築の現場が動いていると、毎日のように学びがあり、自分の不甲斐なさを感じたりもしますが、お客様に「あんたに頼んでよかったよ！」と言っていただけるように、日々がんばりたいと思います。

家族が幸せになる住まいづくり　第6回　『情報収集の落とし穴』



※『家族が幸せになる住まいづくり』は、メールマガジンで毎週連載しているものです。
「自分はメールしないけど読みたい！」というリクエストを頂いたので、39通信でも連載を始めました。
メルマガは100話を超えますが、特に大事だな～というお話を抜粋＆まとめなおしてお届けします。
「これもう読んだことあるよ～」というお話もあるかと思いますが、復習ということでお付き合い下さいね。

今回は、『情報収集の落とし穴』についてのお話です。
インターネットが浸透したことで、メールマガジンやWebサイト、ブログなど、インターネットからの情報発信が増えましたよね。
昔に比べて情報収集が簡単にでき、とても便利になりました。
便利なんですが、その情報は『全て正しい』わけではありません。
きっとあなたも、「そんなことわかってるよ～」と思いながら、情報収集していると思います。
その中で、真偽を見極めるのは本当に難しいです。
私もいろんなメルマガを読んだり、本を読んだり、インターネットで検索したり、色々な方法で情報収集をしています。
そのなかには、自社の製品ばかり薦めて、他社の製品の悪い所を並べ立てているWebサイトや、一般論を述べているようでいて、暗に特定の製品を薦めている書籍もあります。
すべてのことには、メリットとデメリットがあります。
一方向からしか見ないというということは、よく見ているようで、実は目隠しをしているようなもの。とても怖いことなんです。
ですから、情報収集をする際は、仕入れた情報を色々な角度から見て、冷静に判断することが大切です。

でも、もしかしたら、あなたは「断熱と工法に関してはかなり勉強したから、大抵のことなら知っている。だから騙されたり失敗したりは絶対にないよ！大丈夫！」と思っているかもしれませんね。
こんな『情報収集屋or勉強熱心なタイプの人』には、注意してほしいことが2つあります。
まず、1つ目。
このタイプの方は、仕入れた情報が『ツギハギ状態』になっていることが多いです。

単なる情報という『種』に、
あなたとあなたのご家族が
水をやって日に当てて、
上手に育てます。
すると、あなただけの家づくりの『花』が咲きます。

でも、『情報収集屋or勉強熱心なタイプの人』は、とにかくたくさんの情報＝種を集められるだけ集めます。
それが本当は何の種なのか、育て方もよくわからないまま…。
すると、どうなるでしょうか？
上手く芽が出なかったり、思った通りに育たなかったり、花は咲いても期待していた花ではなかったり。

「こんなはずじゃなかったのに…」となってしまうんです。
一生懸命勉強してこの結果じゃあ、悲しいですね。

2つ目に注意していただきたいのは、『情報収集屋or勉強熱心なタイプ』の人は、知識と自信があるばっかりに、プロとして仕事をしている住宅会社側の意見やアドバイスを蔑ろにしてしまい、それが原因でトラブルになってしまうことがある、ということです。
住まいづくりは、お施主さんと工務店や施工関係者との信頼関係ができていないと、上手くいきません。

情報を一方的に仕入れるだけではダメです。
信頼できる専門家と、その情報をどのように活用するのか、応用するのかを見つけていくことが大切なんですね。
これは、家づくりだけのことではありません。
どんなことにも当てはまるのではないでしょうか？

本当に信頼できる人、真剣に相談できる人。
あなたには何人いますか？
パッと思い浮かばないというあなた。
では実際に、信頼できるパートナーを見つけに行きましょう。

★まずは、気になる工務店や住宅会社があったら、モデルハウスや完成見学会ばかりでなく、建築現場も見に行ってみましょう。
☆第一印象はどうですか？
　外見では判断できませんが、フィーリングも大切です。

★そして、とにかく会話をしましょう。
☆自分のことを一方的に話すのではなく、あなたの話をきちんと聞いてくれますか？
☆専門的なアドバイスや理由をわかりやすく話してくれますか？
☆自社の良い所ばかり話していませんか？

★次に、現場をよく見てみましょう。
☆釘や材料や道具が散らばっていませんか？
　道具を大切にしない人を職人と呼べませんよね。
☆廃棄物はきちんとゴミ箱に収められていますか？
　整理整頓ができないと、効率的な良い仕事はできません。

こんなことを、『あなたの基準』でよく観察して下さい。
人から聞いたり本で読んだりしたことでなくて、実際に、あなたが自分で『見て』、『話して』、『感じて』みることが大切なんです。
あなたの目線から見てみて、「ああ、良いな、この人たち好きだな、信頼できそうだな」そう思える人と出会うこと。
その人なら、あなたの価値観に合った住まいをつくることができるのではないでしょうか？

今月の住まいづくり勉強会日程

サクマホームでは、事務所や見学会場で
『幸せの住まいづくり勉強会』を開いています。
テーマは6つあり、すべて無料で受講できます。

第1回　失敗しない資金計画の秘訣
第2回　あなたの『安全予算』はいくら？
第3回　業者の探し方・選び方
第4回　もう迷わない！土地選び
第5回　家の建て方…『誰』がつくる？
第6回　この予算でどんな家ができる？

●小さな子供がいるので家を空けられない
●自分の都合の良い時に受講したい
●イベント会場や事務所まで行くのが
**　大変なので自宅で受講したい**
そんな方には、担当スタッフがご希望の時間帯にご自宅まで伺って出張講座を行います。
日程の調整が必要になる場合もありますが、**基本的には土日平日・日中夜間問わず、いつでもお伺いできます。**

2月の勉強会の日程

開催日：2・3・9・10・16・17日
時間：①10:00～ / ②13:00～
　　③15:00～ / ④17:00～
会場：サクマホームの事務所

★2月23・24日は、サクマホームの『愛奏の家』(今村邸)構造見学会会場で同時開催です。

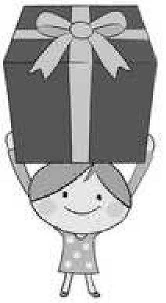
★勉強会は事前予約制です。お気軽にお問合せ下さい★

クイズのヒント：Aさんは連続ができるわけではありません。

今月のプレゼントクイズ

★頭を柔らかくして考えよう！発想転換クイズ★

Aさんは、読書好きのB君から全10巻の分厚い本を借りました。
それはB君が読み終えるのに2年もかかった本でしたが、なんと2週間後、Aさんは全ての本を読み終えて、B君に返してしまいました。
なぜ、Aさんは、たった2週間で、すべての本を読むことができたのでしょうか？



正解がわかった方は、メールやファックスなどでご応募下さい。

『マロン洋菓子店』のシュークリーム or 開けてからのお楽しみ！編集部セレクションを抽選で各2名様にプレゼント！

家づくりに関する疑問・質問・ご要望等も募集中です。ご応募お待ちしています。

応募先はこちら　　応募締め切り：2月15日（金）

Mail：info@39mg.com　／　FAX：025-387-3982

前回の正解は、「お父さんの顔を見て自分も真っ黒だと思った子供が洗いに行った」でした。

冬のおススメお出かけスポット

●日本写真家連盟（PFJ）展　四季の彩り

日本国内の美しい自然を対象として、この素晴らしい自然環境を後世に残し伝えたいと思う気持ちで記録された四季折々の写真225点を展示します。

★開催日時：平成25年2月2日（土）～3月17日（日）　9:00～17:00
※2月17日（日）はフォトフェスタ開催のため、6階のPFJ作品展示はありません。
★会場：北区前新田乙493　水の駅「ビュー福島潟」　5・6階
★入場料：入館料　一般400円、小中高生200円

●新潟写真交流会

風景写真撮影は大変な苦労が伴います。より優れた作品づくりを目標とし挑戦するには、写真仲間を増やし、情報交換と作品の講評に触れることも大切です。そのための機会となる写真交流会を、PFJ展に合わせて開催します。

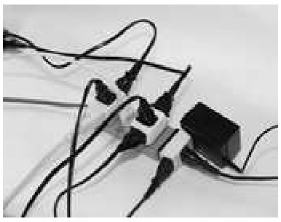
★開催日時：平成25年2月3日（日）　13:00～15:30
★会場：水の駅　ビュー福島潟　6階展望ホール
★参加費：無料　　**★定員**：先着80名

★問合せ・申込み：ビュー福島潟　電話：025-387-1491

1月の住まいのお手入れ　～お手入れ計画と火事への備え～

●1年間の住まいの修繕・お手入れの計画を立てましょう

住まいの傷みは、発見が早いほど補修も簡単で費用も少なくてすみます。これまでにお手入れ方法をご紹介した屋根や外壁、床や壁をはじめ、浴室、キッチン、バルコニーや、基礎部分、給排水管などの点検を行い、お住まいのお手入れの年間計画を立ててみましょう。



●年の始めに、防火に対する気持ちを新たにしましょう

冬期は暖房器具や卓上コンロなど使う機会が多く、乾燥する季節でもあります。
万が一に備えて、消火器の位置と使い方を家族全員で再確認しておきましょう。
また、普段の住まいのお手入れと同時に、コンセントがたこ足になっていないか、プラグの隙間や火災警報器にホコリなどがたまっていないかチェックしましょう。
住宅用火災警報器は、取扱説明書を確認して、定期的に作動点検もしておきましょう。

from STAFF

このニュースレターは約300名の方にお届けしています。
ニュースレターがご迷惑な場合、または、ご意見ご要望がありましたら、
お手数ですが下記までご連絡ください。

携帯サイトもあります。QRコードを読み取ってください。

TEL　025-387-3752　FAX　025-387-3982
E-mail　info@39mg.com　ホームページURL　http://39mg.com
〒950-3304　新潟市北区木崎2183

幸せの住まいづくりナビゲーター
Sakuma Home
株式会社佐久間組